

都市再生整備計画

しょうれんじがわしゅうへんちく だい き
正蓮寺川周辺地区(第3期)

おおさかし
大阪市

令和8年3月

ウォーカブル推進計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	大阪府	市町村名	おおさかし 大阪市	地区名	しょうれんじがわしゅうへんちく 正蓮寺川周辺地区地区(第3期)	面積	72	ha							
計画期間	令和	8	年度	～	令和	12	年度	交付期間	令和	8	年度	～	令和	12	年度

※青字は記載例です。

目標
<p>大目標：街路・歩行円滑化施設・公園の一体整備による滞在性の向上</p> <p>目標1：正蓮寺川の水質悪化など地域の環境改善を図ることを目的として埋め立てた正蓮寺川の上部空間を有効利用し、景観に配慮した安全・快適な公園及び歩行者空間を確保する</p> <p>目標2：埋め立てた正蓮寺川の対岸地域へのアクセス向上を図る</p> <p>目標3：休息や遊び、催事等で利活用できる空間を整備し、にぎわい創出を図る</p>

目標設定の根拠
<p>まちづくりの経緯及び現況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正蓮寺川は昭和39年頃から、舟運の減少、河川水質の悪化、河川による地域の分断等などの理由により、広域避難用公園整備等を目的としての埋立要望があった。 ・また、広域主要幹線道路網の形成や交通混雑の緩和の観点から、阪神高速湾岸線と都心北部地域とを直結し、東西都市軸を強化する自動車専用道路の整備の必要性が高まってきた。 ・このような状況の中で、阪神高速道路淀川左岸線を正蓮寺川の河川内に整備するにあわせて治水、利水など河川が持つ機能を将来も確保(地下河川)するとともに、河川空間を公園等として環境整備を行うため、正蓮寺川における総合的な整備(正蓮寺川総合整備事業)を大阪府、大阪市、阪神高速道路公団(現：阪神高速道路株)の三者が主体となって進めてきた。 ・平成14年度には、掘割構造の高速道路を覆蓋化することにより生まれる連続性のある上部空間において、周辺地域の居住区間向上と周辺市街地の活性化、防災性の向上等に資するため総合的な公園整備を行うとともに正蓮寺川沿いに分布する区役所等の公共施設や広域避難地と周辺市街地を結ぶ歩行者専用道を整備する変更を実施した。 ・平成25年度に公園整備についてワークショップおよびアンケートによる意見聴取を行い、基本計画を策定した。 ・平成28年度より森巢橋上流区間の公園及び歩行者専用道の整備に着手し、平成30年度までに千鳥橋・森巢橋間の整備が完了した。 ・令和5年度には正蓮寺川公園アートプロジェクト構想を策定され、令和7年10月時点で6つのパブリックアートが設置されている。また、公園内でアートイベントを開催し、賑わいの創出を図っている。 ・令和6年度より森巢橋～恩貴島橋間の公園及び歩行者専用道の整備に着手し、令和10年度に完了を予定している。 ・今後は恩貴島橋下流区間において、公園及び歩行者専用道の整備を順次進めていく予定である。

課題
<ul style="list-style-type: none"> ・河川水質の悪化など環境問題の改善を図る地域の取組みによって正蓮寺川の埋め立てが進められているが、その上部空間の利用は森巢橋上流区間にとどまっておき、広域的なネットワークや景観の観点で課題がある。 ・正蓮寺川の北側または南側地域から対岸地域へのアクセスは各旧橋梁のみであるため、アクセスの向上を図っていく必要がある。

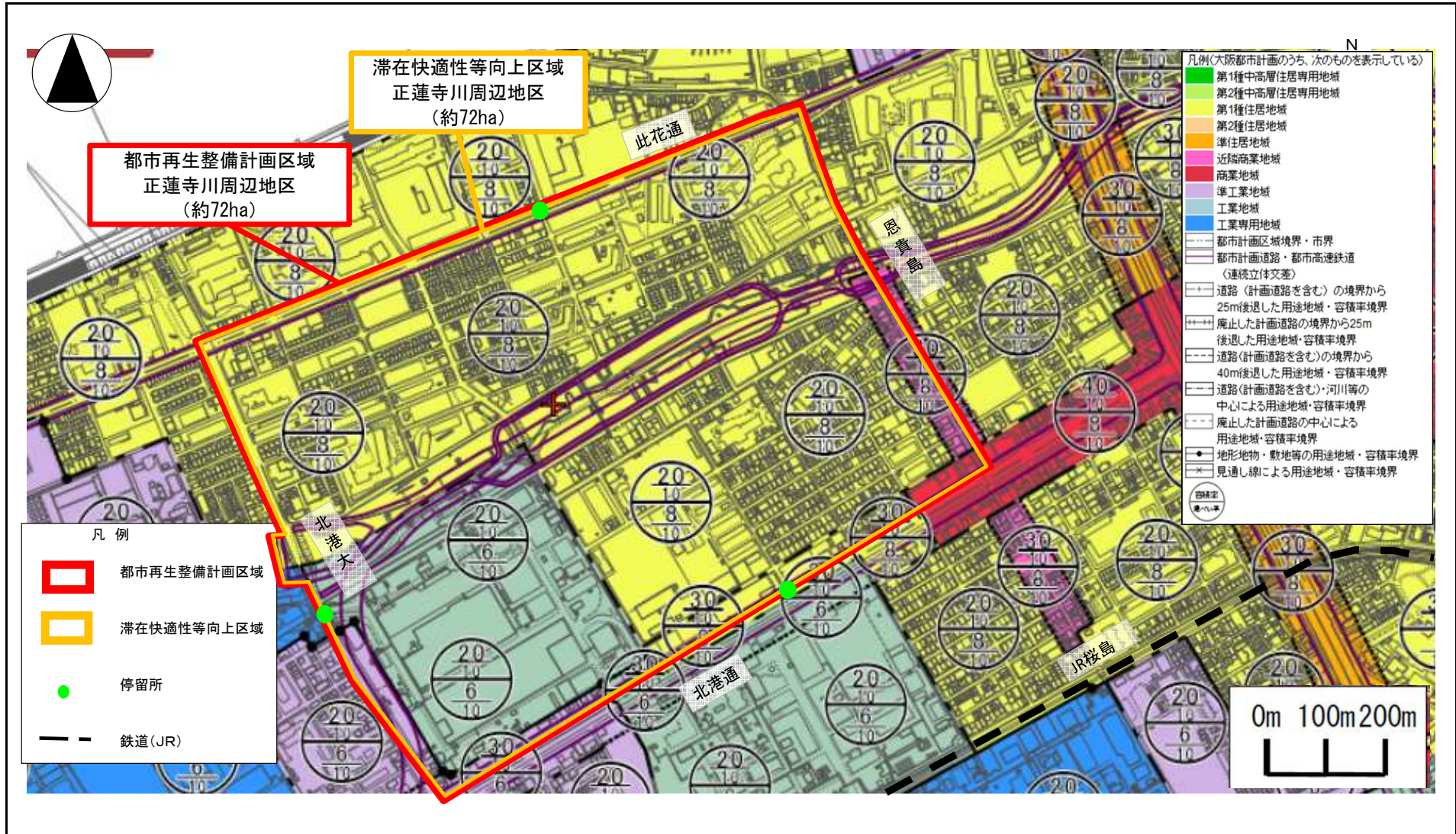
将来ビジョン(中長期)
<p>①正蓮寺川総合整備事業(昭和60年度：協議会発足、平成3年度：基本協定締結)</p> <p>正蓮寺川における総合的な整備を関係する事業者(大阪府、大阪市、阪神高速道路株)で連携し、地域の環境改善を図るため、地域とも調整しながら、緑あふれ安全・快適な空間整備の実現に向け事業を進めていく。また、緑あふれる空間整備と並行して、出入口整備を行うことにより、地域間のアクセスを向上させ分断の解消を図るとともに、防災性の向上(横断橋梁のみである南北の避難動線の増強)を図っていく。</p> <p>②此花区将来ビジョン 令和3年3月</p> <p>此花区におけるまちづくりのめざす姿として、正蓮寺川歩行者専用道を含む正蓮寺川公園が順次整備されることを前提にまちづくりのビジョンを策定している。</p> <p>③正蓮寺川公園アートプロジェクト構想 令和6年1月</p> <p>「いのちの輝き脈々と、未来へ」をテーマに、将来的(2043年度頃)に100個以上のパブリックアートを設置し、まちの人々主体の活動が活発に行われる賑わいの場所となること目指している。</p>

一 体型滞在快適性等向上事業及びまちなかウォーカブル推進事業の計画
<p>滞在快適性等向上区域の考え方</p> <p>此花区を東西に横断する此花通と北港通の間に平行して位置している正蓮寺川埋立地とその周辺地区において、此花通と北港通に挟まれたエリアを滞在快適性等向上区域として設定し、景観に配慮した安全・快適な公園及び歩行者空間を確保するとともに、埋め立てた正蓮寺川の南北のアクセス向上を図り、居心地の良いまちなかを創出する。</p> <p>滞在快適性等向上区域での取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境改善を目的として、埋め立てた正蓮寺川の上部空間において、緑あふれる公園と安全・快適な連続した歩行者空間を一体的に整備する ・歩行者と自転車の通行空間の分離を図る ・公園・自転車歩行者道へ円滑かつ快適な人の移動のため、部分的にパラペットを撤去しスロープ・階段を設置することによって、人の流れを呼び込むだけでなく、北側または南側地域から対岸地域へのアクセス向上を図る ・広場や休養施設等を公園内に整備することで、公園の利活用を促し、にぎわい創出を図る

目標を定量化する指標							
指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
景観の満足度	%	公園・歩行者専用道の開設に伴い、景観が良いと思う人の割合(アンケート)	官民一体となった賑わいある歩行者空間の創出	24	R7年度	63	R12年度
地域間におけるアクセス性の満足度	%	公園・歩行者専用道や出入口の設置に伴い、対岸地域へアクセスしやすと思う人の割合(アンケート)	官民一体となった賑わいある歩行者空間の創出	43	R7年度	60	R12年度
にぎわい空間の満足度	%	公園・歩行者専用道や出入口の開設に伴い、にぎわいのある空間だと思う人の割合(アンケート)	回遊性の向上、魅力ある滞留空間・交流拠点の創出によって歩行者空間の魅力が増加する。	9	R7年度	46	R12年度
公園利用者数	人/日	公園・歩行者専用道や出入口の開設に伴う、公園利用者数	魅力ある滞留空間・交流拠点の創出によって利用者の数が増加する。	0	R7年度	191	R12年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【目標】正蓮寺川の水質悪化など地域の環境改善を図ることを目的として埋め立てられる正蓮寺川の上部空間を有効利用し、景観に配慮した安全・快適な公園及び歩行者空間を確保する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境改善を目的として、埋め立てられる正蓮寺川の上部空間において、緑あふれる公園と安全・快適な連続した歩行者空間を一体的に整備する ・歩行者と自転車の通行空間の分離を図る 	<p>【基幹事業】公園 【基幹事業】道路(自転車歩行者専用道)</p>
<p>【目標】埋め立てた正蓮寺川の対岸地域へのアクセス向上を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園・自転車歩行者道へ円滑かつ快適な人の移動のため、部分的にパラペットを撤去しスロープ・階段を設置することによって、人の流れを呼び込むだけでなく、北側または南側地域から対岸地域へのアクセス向上を図る 	<p>【基幹事業】道路(自転車歩行者専用道) 【基幹事業】高質空間形成施設(歩行円滑化施設)</p>
<p>【目標】: 休息や遊び、イベント等で活用できる空間を整備し、にぎわい創出を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広場や休養施設等を公園内に整備することで、公園の利活用を促し、にぎわい創出を図る 	<p>【基幹事業】公園</p>
<p>その他</p>	

<p>正蓮寺川周辺地区(第3期)(大阪府大阪市)</p>	<p>面積 72 ha</p>	<p>区域 此花区春日出北2~3丁目、島屋1~2丁目、西島1・3・5丁目</p>
------------------------------	-----------------	--



正蓮寺川周辺地区(第3期)(大阪府大阪市) 整備方針概要図

目標	大目標：街路・歩行円滑化施設・公園の一体整備による滞在性の向上 目標1：正蓮寺川の水質悪化など地域の環境改善を図ることを目的として埋め立てた正蓮寺川の上部空間を有効利用し、景観に配慮した安全・快適な公園及び歩行者空間を確保する 目標2：埋め立てた正蓮寺川の対岸地域へのアクセス向上を図る 目標3：休息や遊び、催事等で活用できる空間を整備し、にぎわい創出を図る	代表的な指標	景観の満足度 (％)	24	(R7年度)	→	63	(R12年度)
			地域間におけるアクセス性の満足度 (％)	43	(R7年度)	→	60	(R12年度)
			にぎわい空間の満足度 (％)	9	(R7年度)	→	46	(R12年度)
			公園利用者数 (人/日)	0	(R7年度)	→	191	(R12年度)

